

「いいかも半田セレクト」の全品 20%OFF & 送料無料 Wキャンペーン

半田市の物産品お取り寄せサイト「いいかも半田セレクト」で、全品20%オフ+送料無料で購入いただけるお得なキャンペーンを実施します。

また、期間中にお買い物してくださった方の中から、抽選で15名様に5,000円相当の「半田のお土産詰め合わせ」が当たります。

お歳暮にもぴったりのキャンペーン。ぜひこの機会に市内のお店の商品をご自宅用または、贈り物としてお買い求めください。

※クレジットカード(VISA/Master)でのお支払いが必要です。

時 11月14日(月)12時～12月11日(日)17時

※販売上限額に達し次第終了

出品商品

和洋菓子・肉・魚介・農作物・醸造品・雑貨・観光土産品など

問 半田市観光協会 ☎32-3264



▲サイトイメージ

ごん吉くんレポート

～南吉よもやま話～

第63回

ごんぎつねと昔の道具



2023年は新美南吉生誕110年

新美南吉記念館は平成6年に開館して28年が経ちました。令和4年11月7日(月)から令和5年1月3日(火)まで休館して常設展示の一部リニューアルと施設改修を行い、令和5年の新美南吉生誕110年を迎えます。

今回の展示リニューアルの注目ポイントは、「ごんぎつね」に登場する昔の道具の展示コーナーができることです。以前からあった“はりきり網”や魚籠、火縄銃に加え、白い袴や鉦、木魚などを新たに展示します。そこで今回は一つ、白い袴についてご紹介します。

白い袴は、葬式で兵十が着ている着物です。葬式で“白”というと違和感があるかもしれませんが、江戸時代の喪服は白い着物が主流でした。

近代になって徐々に西洋から黒い喪服が入るようになり、現在の葬式ではほとんどの人が黒い喪服を着るようになりました。つまり、現代人の私たちからすると兵十の白い袴はおかしな服装のように思われますが、当時はこれが葬式にふさわしい服装だったのです。

昭和初期に、昔の話として書かれた「ごんぎつね」。物語に登場する習俗や道具もだんだんと私たちにとって馴染みが薄いものになってきました。「ごんぎつね」をもっとしっかり読みたい方はぜひ、「ごんぎつね」の昔の道具を見にきてください。また、戦前のお葬式の記録・記憶をお持ちの方は、情報提供いただくと幸いです。



新美南吉記念館 三輪みなみ